

令和2年度起業支援事業費補助金採択者で開業された方を訪問

7月1日（木）

笠置町にある事業所の「与一」を訪問し、個人事業主である森本さんに出迎えてもらいました。



●森本さんにヒアリング

（起業しようと思った動機）

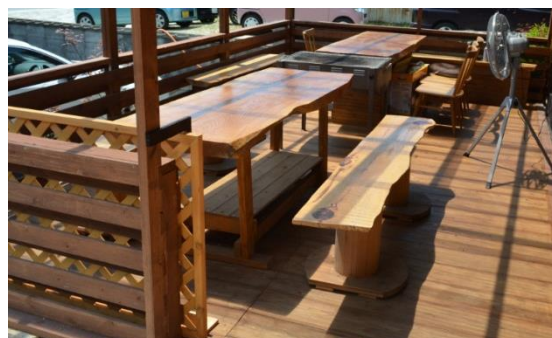
前職は梅田の飲食店で勤務していましたが、地元が笠置町ということもありいつかは地元に戻って事業をしたいとの思いがあったとのこと。

地元にはゆかりのある事業者として、笠置町で起業することができ、大変嬉しく思っていると喜びの声を聞かせて頂きました。

（事業のアピールポイント）

店舗は出来る限りご自身の手で古民家を改装されており、1階和室の開放感ある飲食スペースや木の温もりあるカウンター、BBQ テラス等あらゆる箇所に森本さんのこだわりが見受けられます。

BBQ テラス



屋号の「与一」には森本さんのお名前の「一」をいう一文字を入れ、「与」はお客様に憩いや楽しみを与えられる場所であるようにという思いを込め「与一」となったそうです。

メニューは鹿や鳥、米やお茶など地産地消をテーマとし、地域の食材を用いて提供されています。

2階では、一組様限定の宿泊スペースも用意されており、アウトドアやイベントで訪れたお客さまの集客を図っていききたいとのことでした。



（今後の事業展開）

事業者仲間と共に地域を盛り上げていくイベントにも積極的に参加し、新しい魅力を発信していきたい、町の活性化に向けてみんなで協力しながら新しいお客さんをどんどん呼び込みたいとのことでした。

HP は現在作成中であり、旅行サイトの登録も目指していくとのことでした。

●中小企業応援隊の声

与一の店主、森本さんは生まれ育った笠置町に帰って来てくれて飲食業に挑戦しています。森本さんの「地域に貢献したい」との熱い気持ちに少しでも応えたい思いで伴走支援を続けた結果、創業することが出来ました。

今では地元のみならず近隣市町村からも来店してもらえるようになり、当町の一つの「光」がまたできたと感じております。

起業支援事業費補助金を活用して内装工事を実施（左）
宿泊施設の様子（右）

